

# データベース エントリーレベル診断



データベースの状況を多角的に診断し、パフォーマンス改善やチューニングの支援をします

## こんなお客様に！



- 手軽に、早く、データベースの状態を知りたい
- データベースはデフォルト設定のままで、細かい事はわからない
- 次期システムを検討中だが、現行システムの状況を知りたい
- 今は快適に動いているが、今後のレスポンスが不安
- データベースが健全に稼働しているか、客観的な判断が欲しい

## 診断ラインナップ

サービス名	概要	価格(税込)
エントリーレベル診断	データベースの簡易的なコンディションチェックです。 今は問題ないけど大丈夫かな・・・その不安を解消しましょう。	22万円
スタンダードレベル診断	本格的なデータベース診断と改善ポイントのアドバイスを行います。 システムが遅くなってきた・・・時々だけ処理がタイムアウトする・・・ そんなお客様にお勧めしています。	220万円
ローンチリスク診断	新しいシステムをリリースするけどデータベースは耐えられるかな？ 使い始めてから直ぐにレスポンスが悪くなったら・・・ システムの信用を失わないためにも、リスク回避は欠かせません。	220万円
チューニング支援	遅い原因のSQLはわかっているけど直し方がわからない・・・ 色々やったら、とりあえず早くなった・・・ プロのテクニックで遅いデータベースをチューニングしませんか？	参考価格 330万円

ご紹介の  
サービス

<診断における対象単位> Oracle Database: 1インスタンス単位 / Microsoft SQLServer: 1データベース単位 / IBM DB2: 1データベース単位

## マルチRDBMS対応

当社は国内随一のデータベースプロフェッショナル集団であり、SQL Server・Oracle・DB2など、主要データベースの構築からチューニングまで行える業界内でも数少ないプレーヤーです。

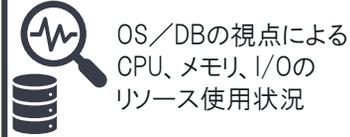
Microsoft SQL Server	Microsoft SQL Server 2008以降 Azure SQL Database、Azure Database for PostgreSQL
Oracle Database	Oracle Database 10gR1以降
IBM DB2	DB2 9以降

\* Microsoft、Microsoft SQL Server 2008、2012、2014、2016、2017、2019は、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。  
\* Oracle、Oracle Database 10g、11g、12c、18c、19cは、米国 Oracle Corporation 米国及びその他の国における登録商標または商標です。  
\* IBM、IBM DB2、DB2 UDB ver.8、DB2 9、DB2 10は、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

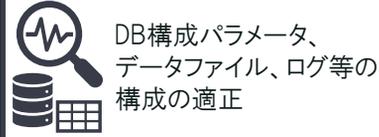
## エントリーレベル診断の内容

OS、データベースの視点からCPU、メモリ、I/Oの使用状況や表領域、ログ等の構成を分析します。  
また、実行に時間を費やすSQL、発行回数の多いSQLの洗い出しまで行います。

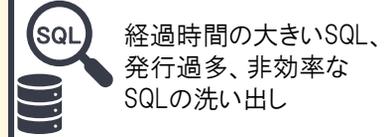
### 稼働状況



### 構成/設定情報



### SQL文



## エントリーレベル診断の流れ

### ヒアリング

- 稼働状況などについてヒアリングします。  
※リモートでもOK！

### データベース情報の収集

- データベースの構成・設定情報を取得します。
- リソース使用状況、SQL文の実行状況を取得します。  
※収集用スクリプト・手順書をご提供しますので、お客様でも取得が可能です。

### データベースの解析

- 収集した各情報を解析し、当社にて診断レポートを作成します。  
※お客様の作業は発生いたしません。

### 結果報告

- 診断した結果をご報告します。  
リモートでもOK！

項目	評価	コメント
設定別集	C	
バックアップ	x	障害発生直前に実行できる設定になっていません。
複製ファイル	o	
REDOログファイル	x	多量化されています。
スキミング	B	
DBユーザのパスワード	B	
未使用DBユーザの削除	o	
一ユーザーごとの管理権限を付与していないID	o	
データファイルの暗号化	x	暗号化(0%)が実行されています。
DB接続用ポート	o	
ログの保管	o	
ログの圧縮	x	

項目	評価	コメント
I/O		
データファイル毎のI/O速度	o	
I/Oのバース	x	バースの発生頻度
メモリ	A	
パフォーマンスレポート	o	
パフォーマンスレポート	o	
自動共有メモリ管理	-	
待機時間	A	
待機時間の割合	o	
SQL実行状況	o	
待機率に多くの時間を費やしているSQL	A	
非効率なSQL	o	

情報提供頂いた後、1週間程度で  
診断結果をご報告します。